

先輩職員の声

平成25年度採用 氏名：中野寛子
所属：帯解保育園 職種：保育士

◇奈良市を選んだ理由は何ですか。

保育士は、私が小さい頃からの夢でした。私が年長クラスだったときの担任保育士に憧れを持ち、保育士を目指すため大学から奈良市にやってきました。大学4年間でたくさんの保育園、幼稚園に行き、子どもたちと関わりながら学んでいくうちに、ぜひこの奈良市で学びを活かしたいと思い選びました。



◇現在、どんな仕事をしていますか。

子どもが安心して過ごせるだけでなく、保護者にも安心して園に預けていただけるよう配慮しています。また現在、2歳児クラスを担当しています。動きが活発になり、自我が芽生え、簡単な言葉のやりとりもできるようになります。こんな風に育ってほしいというねがいをもちながら、子どもの想いに寄り添い、一人ひとりの発達のパースに合わせた援助を行っています。

◇どんな時にやりがいを感じますか。

子どもの笑顔と成長を感じられることです。一人で着替えられるようになった、言葉で思いを伝えられるようになったなど、少しずつできるようになる姿を見守ることができ感動の毎日です。その成長と一緒に喜び合い、子どもたちの「できた！」という満面の笑みが、私に活力を与えてくれます。また、日々の生活の中で少しずつ信頼関係を築き、泣いていた子が笑顔で抱っこを求めてきてくれたとき嬉しさと胸がいっぱいになります。

◇受験者の皆さんへのメッセージ

保育の中でうまくいかず悩むこともあります。子どもたちと過ごす日々は本当に楽しく、何より子どもたちの笑顔を見るだけで、この仕事に就くことができ良かったと感じます。この奈良市で、保育士という夢を叶えることができました。これからは、幼少期より憧れている真の優しさを持つ保育士に少しでも近づけるよう、日々子どもたちと一緒に学び合っていきたいと思います。保育士になるという夢に自信を持って頑張ってください！